

【一薬の魅力⑥充実した学習環境 図書館、きれいな学習室…。カフェテリアでは朝早くから夜遅くまで勉強する学生の姿も】

2025/6/10 公開



第一薬科大学は単科大学としてスタートしたこともあってキャンパスは総合大学に比べて狭いかもしれませんが、図書館などの学習環境は充実。図書館だけでなく、実習棟1階にはきれいな学習室（写真左）がありますし、朝早くから開いているカフェテリアも。カフェテリアなどで勉強している他の学生らの姿を励みに学習意欲を高めてもらえればと思います。

図書館は1階が薬・看護両学部に関する専門書や新刊書などがある図書室になっていて、2階は静かに自習できる大閲覧室があります。両隣を仕切った席もあるので集中したい人にはいい環境ではないでしょうか。図書館前にはサクラの木が植わっておりますが、担当者は「サクラが咲く季節になると間近で眺められる窓際の席が人気」と話します。



大閲覧室の隣には円形や長方形など形が異なる机が設置された共有スペース「ラーニングcommons」があります。ホワイトボードや仕切りなども置いてあり、カップ付きの飲み物ならば持参して飲んでよく、友人らと話し合いながらのグループ学習に適しています。

耐震工事中の実習棟1階に整備されている学習室「東大教室」（工事終了後に開放予定）や、同じ1階のトイレもきれいです。

本館1階の「カフェテリア」は開館時間が長いので、朝早くに来たり、夜遅くまで残ったりして黙々と学習する学生らの姿もあちこちで見られるほか、友人らと歓談する学生たちもいます。飲食可能なスペースなので利用しやすいのかもしれませんが。

主な施設の開館時間は以下の通りです。

- ◎ 図書館 平日午前9時～午後8時、土曜午前9時～午後3時
- ◎ 学習室「東大教室」 平日と土曜午前8時～午後11時、日曜・祝日午前8時～午後7時（ただし、学校行事などで使用していない場合に限る）
- ◎ カフェテリア 午前7時～午後8時（売店の営業時間は平日午前9時～午後4時）